

目標はいつでも お客さまにとっての理想の靴

世田谷地域

北沢地域

玉川地域

砧地域

烏山地域

宮崎真明さんが靴づくりを学び始めたのは3年前。なんと37歳になってから学校に通い始め、2013年に独立しました。紳士靴が作りたかった宮崎さんは、最初はあまり婦人靴には興味がありませんでした。ところが、女性には既成靴がどうしても足に合わず、最後にフルオーダー靴に助けを求めてくる切実な人が多いことを知って、婦人靴の奥深さ、面白さに引き込まれていきました。

アンダンテ靴工房では、最初にお客さまが履きたい靴、理想の靴の希望をすべて聞きます。足にトラブルを抱えていても、履きたい靴が高いヒールなら諦めずにそれに近づく方法を考えます。「この仕事のやりがいは、靴で困っている人を助けてあげられること、おしゃれの願望も叶えるお手伝いができること」と宮崎さんは言います。諦めていたヒールやパンプスが履けるようになったお客さまからは、心から感謝されるそうです。



フルオーダー靴の最初のステップは一人ひとりの木型づくりから



ここがすごい!! 木型づくりがフィッティングの要

フルオーダー靴は、お客さまの足を測定し木型に口を盛って、その人にぴったりの木型を作ることから始まります。人の足はそれぞれ全く異なる形、特性を持っています。そうした足の個性にどうフィットさせるかを考え、手法を変えながらそれぞれ足に合った木型を作っていきます。

木型作りは経験はもちろんです。お客さまの足を優しくかつしっかりと包み込む最適な靴の形をイメージする「想像力」が必要な作業です。口ウの微妙な盛り加減ひとつが靴のフィッティングを大きく左右するため、靴作りの中でも最も重要な工程です。



立体の木型にテープを貼って、平面の型紙を作る



革の繊維には向きがある。伸びやすい向きを靴の幅方向に合わせる



型紙に合わせて切り抜いた革を、革用マシンで縫い合わせる

アンダンテ靴工房

www.andante-jiyugaoka.com

代表者 宮崎 真明
所在地 世田谷区奥沢2-46-6-202
設立 平成25年(2013年)
主な事業 フルオーダー靴の製作、靴づくり教室
連絡先 ☎080-1211-8784



宮崎真明さん

VOICE

本当にやりたいことは何ですか？

私は37歳の時に靴作りに強く惹かれ、一生の仕事にしたいと頑張ってきました。やりたいことを見極めそこへ向かうことは、充実した人生を送る上でとても大切です。どんなに困難に感じても、やるべきことをしっかりやれば支えてくれる人は必ず現れます。見通しがすぐに立たないからと、あきらめてしまうのはもったいない!